

こんにちはは 日本共産党 いのくま正一です

まさかず

区政報告

No. 8 8

2008年1月号

〒105-8511

HP

日本共産党港区議員団
港区芝公園1-5-25
電話 3578-2945
FAX 3578-2947
http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/
inokuma@cp-minatokugidan.gr.jp

82名

くらし・平和で 共産党がシンポジウム



日本共産党港区議員団の呼びかけで十二月十一日、「くらしと営業、福祉、医療、平和を考えるシンポジウム」が港勤労福祉会館で開かれ、八十二人が参加しました。シンポジウムでは、障害者施設の関係者、ケアマネジャー、病院の総婦長、大規模開発に反対している会、麻布米

障害者・特別障害者控除対象者認定書

障害者手帳のない高齢者（65才以上）の方で障害者に準ずると区が認めた場合、「障害者控除対象者認定書」の発行を受けることで、所得税や住民税の障害者控除の対象になります。11月7日の委員会で、障害の起因年月によっては、遡及して（5年以内）認定を行う」ことを明らかにしました。

これまで、党区議団は、障害手帳のない高齢者の方で障害者に準ずる方に「障害者控除対象認定書」を発行するよう提案し実施させてきました。今回の遡及は、要介護Ⅰ以上の方で過去5年間において障害理由に該当する対象者で、遡及の認定を行うというものです。党区議団が要介護状態になった時点にさかのぼって認定するよう求めてきたことが実ったものです。

社会保障の改善求める各種意見書を提案

他会派が不同意 実らず

党区議団は、定例議会に国民のくらしや各社会保障の改善をめざすため、各種の意見書を提出するよう提案しました。

応益負担の中止を求める「障害者自立支援法の改正を求める意見書」、「消費税増税に反対する意見書」、「生活保護制度の拡充を求める意見書」、「安心して子どもが産める社会への緊急対策の実施を求める意見書」などを提案しました。

しかし、他会派が賛同せず意見書はまとまりませんでした。

高層住宅に階段避難車の貸与を

高層住宅のエレベーターが停止した時、けが人、高齢者を階段を使って下ろすのは大変です。「階段避難車」は、狭い階段でも利用でき、容易に避難させることができます。「高層マンションの自治会や防災住民組織に貸与すること」などを提案しました。区長は、避難対策として「階段避難車の配備は一つの方法として考えられる」高層住宅への階段避難車の配備について、「検討を進めています」と答弁しました。

広尾病院は 都立のまま

守る会
準備会発足

党区議団は、昨年の第四回定例会本会議の代表質問で、都立広尾病院を都直営病院として存続させるよう都知事に申し入れすることを区長に求めました。区長は、「都の今後の動向を注視しながら、適切に対応していく」と答弁しました。十二月十三日、「広尾病院は都立のままで、交流の集い」が開かれ、広尾病院職員、患者、医療関係者や地域の住民、町会・自治会長など八十名が

軍ヘリ基地撤去実行委員会、首都圏青年ユニオン港分会、学校関係者、くぼた光日本共産党元都議らがパネリストとして発言しました。それぞれがおかれている実態と政治への告発、具体的な提案が行われました。「地域を変えるには住民の

力と連帯が必要」との力強い意見もありました。会場からは「区政のあらゆる場面で区民は意見をだそう」との発言も。参加者から「いろいろな運動があるが、問題の根っこは一つだと分かった」「もっと時間をとってまた聞いてほしい」など感想が寄せられました。

参加しました。「独立行政法人化で広尾病院はどうなるの」などの報告があった後、参加者から発言や意見で交流しました。「広尾病院があるから安心して住んでいられる」などの発言が続ぎ「都立で存続させる会準備会」を設立させることを確認しました。港区では既に「守る会準備会」が作られ、署名・宣伝活動が行なわれています。

少人数学級の実施を求める請願 自民・公明・民主・みらいが否決

区議会に「少人数学級実施に関する請願」が提出されました。少人数学級の実施を求めるとともに、それが実施できない時でも、三〇人以上の学級すべてに、常勤の講師を置くことを求めた請願です。

区議会に「少人数学級実施に関する請願」が提出されました。少人数学級の実施を求めるとともに、それが実施できない時でも、三〇人以上の学級すべてに、常勤の講師を置くことを求めた請願です。

区議会に「少人数学級実施に関する請願」が提出されました。少人数学級の実施を求めるとともに、それが実施できない時でも、三〇人以上の学級すべてに、常勤の講師を置くことを求めた請願です。

区議会に「少人数学級実施に関する請願」が提出されました。少人数学級の実施を求めるとともに、それが実施できない時でも、三〇人以上の学級すべてに、常勤の講師を置くことを求めた請願です。

麻布米軍ヘリ基地撤去を申し入れ 港区と議会

区議会と港区長は十二月十八日、防衛省に「麻布米軍ヘリ基地撤去」の要請を行いました。党議員団からは、風見副議長といのくま幹事長が参加しました。

要請書は「港区民は米軍ヘリ基地の騒音に悩まされ、事故発生の不安を抱えている」とし、「一部土地の返還が合意されたが、原状復帰・返還にはほど遠いもので、基地の恒久化につながることを強く懸念」と断じています。

PACC3 お台場などでの訓練やめよ

日本共産党東京都委員会は十二月十日、「ミサイル防衛」を口実にした地对空ミサイル・パトリオット(PACC3)の配備と移動展開訓練をやめるよう防衛省に申し入れました。申し入れは、港区議団事務局長も含め、十七名が参加しました。

PACC3は、昨年三月の入間基地につづき、十一月には習志野駐屯地に配備されました。都の管理する、お台場海浜公園(港区)や晴海ふ頭公園(中央区)を含めた、都内十カ所の施設で、今月中にも移動展開訓練を実施すると報じられ、都民の批判や不安の声が上がっています。

① 移動展開訓練を行わないこと。
② 配備を中止し、配備済みのももすみやかに撤去するよう求めました。

リンパ浮腫治療の保険適用を求め 意見書

十二月七日の本会議で、リンパ浮腫治療の保険適用を求める意見書を全会一致で採択しました。

癌手術後にリンパ浮腫が起こる人も多く、その患者は全国では十万人以上です。リンパ浮腫治療は外科手術を除き、ほとんどが保険適用外。金銭的負担も大きく、多くの患者が症状悪化や合併症で悩んでいます。

意見書は、政府に対し、高額な治療費負担を減らし、治療環境の改善を図るため、診療報酬の改定に際し、保険適用とすることを強く求めています。党区議団は、本会議で区長に同趣旨の質問をしました。

区長は、「弾性スリーブは疾病や負傷の治療に不可欠」、「治療の実態や医師の意見書をふまえ個別具体的に判断」すると答えていました。

6人組みで 委員長ポスト2つ 会派で請願の態度 バラバラ フォーラム民主 (民主・社民・オンブズマン)

フォーラム民主(民主・社民・オンブズマン港)の6人の会派は、区民からの請願に対して会派としての態度がバラバラです。

区民文教常任委員会で審議された、後期高齢者医療制

度の実施中止・撤回を求める請願に対して、委員会では、請願を否決する態度をとりました。社民の阿部議員は、請願の紹介議員に名前を書きましたが、その後署名を抹消し、採決では議場を退場しています。オンブズマン港の樋渡議員は、請願否決の態度です。

少人数学級実施を求める請願に対しても、阿部議員、樋渡議員は否決の態度です。

囲碁・将棋を学校の必修授業にするよう求める請願で

は、フォーラム民主の七戸議員だけが紹介議員になり、委員会では、民主の杉浦議員だけが賛成の態度。日本共産党は「学校の授業科目を議会で決めて教育委員会に押しつけるべきではない」と請願の不採択を主張。本会議での採決にあたり、民主フォーラムの七戸議員、杉浦議員は退席し、他の4人は請願不採択の態度でした。

議会の会派のあり方が問われています。別々の考えをもっている議員が集まっているのです。同会派は6人集まることで、2人が委員長に就いています。